

ふじみなヒト×コト

「文化と芸術が香るまち」を目指して ACKT

アートを通じて人と人との交流が生まれ、人とまちが共に成長していく。そんな「文化と芸術が香るまち」を実現させるため、ACKTは多様なアートプロジェクトを展開する。

運営メンバーは丸山晶崇さん、加藤健介さん、安藤涼さんの3名。プロジェクトの開始は2021年だが、コロナ禍で十分活動できない日が続いた。翌年3月、まちの余白(〇)に目を向けるプロジェクト「遊〇地」(ゆうえんち)の一環として全国各地の人がオンラインでつながり、それぞれのまちを歩くプロジェクトを実施。今年5月には市内の店舗やアトリエなどのスペースにアート作品を展示する「Kunitachi Art Center 2023」を開催し、作家がアテンドするツアー企画も実施した。

ACKTは活動に関わる人を「CAST」と呼ぶ。大学通りで行ったプログラムでの出会いを機にACKTの



紙面プログラム「OZINE」(エンジン)に連載する国立高校新聞部のように、様々な人たちがCASTとしてつながっている。今、ACKTは谷保駅南口の建物を拠点化するプロジェクトに取り組む。その名も「さえぎ洋品●(てん)」。もとあった商店と「遊〇地」の〇を掛け合わせた。DIYならぬDIT(Do It Together)でCASTとともに作業し、現在1階の壁の塗装が終わり、今後は2階の作業を進める予定。〇に込められた可能性は無限大だ。(一橋大学社会学部3年 根子蓮太郎)

ACKT

様々なプロジェクトは、「東京アートポイント計画」の一環として、東京都、(公財)東京都歴史文化財団アーツカウンシル東京、国立市、(公財)くにたち文化・スポーツ振興財団、(一社)ACKTが協定を結び、運営している。活動情報やCASTの申込みなどはWEBから。
[URL] <https://www.ackt.jp>



くにたち Information

インフォメーション

第25回(2023年)

環境フェスタくにたち

地域のエコな暮らしを考えるイベント「環境フェスタくにたち」身近なリサイクルやエネルギー、ごみを減らすなど、さまざまな話題をめぐって企業や団体、行政のブースが出展、参加者と交流ができます。飲食やリサイクルバザーの出店もあり。今年のフェスタには、ニッポー設備(株)、KFゆーから、WCDジャパン(くにたちケア)、ゼロエミ国立など、くにコラ会員も参加予定。
※当日はマイ箸、マイコップ、マイ皿をご持参ください。

日時 2023年10月21日(土)

10:00~15:00

場所 谷保第四公園、市役所西側広場、くにたち市民芸小ホール
※駐車場はありません。

問い合わせ

国立市生活環境部 ごみ減量課 清掃係
Tel: 042-576-2119(直通)
042-576-2111(代表)



あなたの「まち活」応援します!



くにたち

プラムジャム通信

Kunitachi PLUM JAM-NEWS

▶ P1 Cover story 国立中村園

▶ P2 会員紹介

▶ P3 くにたち地域コロポ 2023年度総会

▶ P3 ごぜん塾で新しい学びのきっかけをつくろう!

▶ P4 ふじみなヒト×コト「ACKT」

▶ P4 くにたち Information 環境フェスタくにたち2023

発行 ▶ くにたち地域コロポ

Cover story

国立中村園

新規就農で 国立市の農業に新しい風を!



1. 一つ一つ傷などを確認しながら収穫する。畑には手のひらよりも大きい立派な白ナスがなっていた。2. 直売所の様子。ピンク色のかわいらしいのぼりが目を引く。3. この日の朝にとれたナスは千両ナスから一風変わった色のナスまで様々。特に写真上部の緑のナスはタイのナスだという。

谷保天満宮の裏近くの「国立中村園」には午前中から緑、白、紫の縞模様と色鮮やかなナスが並ぶ。育てているのは中村早緒理さん。国立市では珍しい非農家出身の農業生産者である。2023年春に生産緑地を借り*、国立中村園を始めた。

中村さんは小学校の頃のミニトマト栽培や収穫体験をきっかけに農業に興味を持ち、農業高校から大学を卒業後、東京都の新規就農を応援する「東京農業アカデミー」に入った。アカデミーでは同じく就農をめざす仲間に出会い、作業計画から販売・流通まで幅広く学んだ。

「アカデミーの畑とは害虫の種類も量も質も異なります。環境が違うと新しく対策することも多く大変です」と現実との違いを口にする。当面の目標はナスを収穫期まで病気などから

守りつつ、葉物野菜の種まきも進めることだ。今後、生産・販売の安定化が進めば、SNSでの広報や新規取引先の開拓も検討している。国立市の農家戸数は10年前に比べ30戸ほど減り、現在110戸程度。2020年より「自給農家」の数が「販売農家」を上回るが、販売農家も市場だけでなく、農産物直売所への出荷、飲食店との取引、体験農園など経営形態も徐々に変化してきている。

「いずれは指名買いされるようなナス農家になれば」と話す中村さん。新規就農が進むことで農家の若返りに期待が高まる。

※2018年に都市農地賃借円滑化法が施行され、生産緑地の賃借をより柔軟に行えるようになった。使用賃借(無償契約)であれば、相続時等に農地がスムーズに返還されやすいこともあり、賃借の推進が期待されている。非農家出身者の新しい新規就農の手段としても注目される。

Information

畑の前にある無人直売所では採れたての野菜がいつでも購入可能。PayPay対応なのでランニングやちょっとした用事のついでにスマホひとつで気軽に立ち寄ることができる。直売所の場所はGoogle Mapで「国立中村園」で検索

WEBで情報発信中!

会員からのお知らせも随時発信できます。ぜひ、情報をお寄せください。

<https://kunitachicollab.com/>

Check!



活動メンバー募集中!

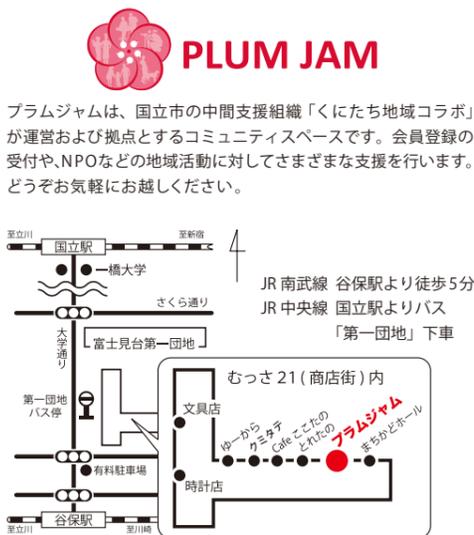
興味がある方は事務局にお問い合わせください。

2023年度の新規会員 (2023年2月~8月)

- 社会福祉法人 くにたち子どもの夢・未来事業団
- ゼロエミッションを実現する会

- ブロウタイム
- 心身統一合気道 国立教室
- NPO 法人 くにたち Mate
- NPO 法人 現代朗読協会
- 音読療法協会
- くにたちパラダイス

- カワセミ塾
- まなのわ
- スキルノート
- 一般社団法人 ACKT
- 季節の手しごと倶楽部
- 国立中村園



取材・文: 辻川喜太郎、今村彩穂、日下文世、崎谷未央、根子蓮太郎

会員紹介 Pick Up!

会員の皆さまの活動をピックアップしてご紹介。スポーツや現代朗読、季節の料理・食事など、多様な取り組みに興味湧いてきます。

みんなで集まって毎日をちょっと明るく健康に

「退職を機に運動をしたいけど、初めの一歩が億劫で…」 「思いっきりバレーに打ち込みたいけど、学校に部活がない…」、そんな人々に運動の機会やコミュニティを提供するのが、国立市総合型地域スポーツクラブ「くにたちエール」である。

設立は2022年。会員制の運動教室のほか、誰でも参加できる球技イベントや出張体操教室などを行う。初心者でものんびり始められるストレッチからモルックのようなニュースポーツまで幅広い活動が魅力で、定期開催する「Jfit 道場」は年間延べ800人超の参加者

を集める。「スポーツにとどまらず、趣味や得意なことをきっかけに市民が集まって活動してもらえる場になれば」と運営代表を務める大高順子さんは言う。最近ではフラダンス教室から派生した「ハワイアンリボンレイづくり」のワークショップなど文化活動にも意欲的だ。

くにたちエール自体も市報の募集などを見た有志が集まり設立された団体。健康促進とコミュニティづくりを軸に参加者の「これがやってみたい」という声で活動の幅は今後も広がっていく。「皆さんの参加も心待ちにしています!」と大高さん。



くにたちエール

Information

国立市総合型地域スポーツクラブ くにたちエール

9月には排球会企画の多世代を対象とするバレーボール大会、市民祭への出店などを予定。

[URL] https://www.c-sqr.net/c/kunitachi_yell

@kunitachi_yell



朗読は唯一無二の表現者になれるひとつの方法

老若男女、だれでもすぐに表現者になれるのが「朗読」の特徴だ。音読療法士でもある朗読家の野々宮卯妙さんによる現代朗読を実際に体験してきた。

ゼミはマインドフルネス(この瞬間に意識を向けること)を大切にしながら進む。最初に行うルーティンワークは「動く瞑想」と呼ばれ、呼吸を繰り返しながら自分と向き合っていく。次に「体認」という発声しながら身体を観るプロセスへ。その後さまざまな動きやリズムと組み合わせながら朗読するエチュードへと進んでいく。「上手く読もうとしないのがポイントです」。

これが何とも難しく、ついつい周りを気にして上手く読もうとしてしまう。「自分に嘘をつかずに、頭でなく体で感じることで自然とマインドフルネスになっていきます」。気づけば2時間半があつという間に過ぎていた――

身体性を重視した朗読を追求する団体として2006年に誕生した現代朗読協会は、亡き創立者水城雄さんの「本の内容を相手に伝えることを目的としない」思いが受け継がれている。

「今後は市内の学校でもやってみたい」と話す野々宮さんのこれからの活躍が楽しみだ。

NPO 法人現代朗読協会



Information

[ゼミ生募集中]

ゼミの参加・体験、個人レッスンの申込、イベント情報はHPから

[URL] <http://www.roudoku.org/>



楽しく手作り“おいしい”を一緒に分かち合う

やってみたいが、ひとりでは億劫。教えてくれるなら、やってみたい――そんな「季節の手仕事」をみんなで楽しみながら行っているのが「季節の手しごと倶楽部」。2022年2月に同じ気持ちの仲間と立ち上げ、毎月、「味噌」「自家製シロップ」「手作りベーコン」など、食を中心としたイベントを開催してきた。「手作りする上で少し面倒だと思うポイントを省いてレシピ化しています。先日は後片付けにやさしい石鹸づくりも開催しました」と代表の菅原由美さん。

拠点は谷保駅から徒歩5分の「畑の家」。

一歩足を踏み入れると、「懐かしい〜」と思わず言ってしまう古民家だ。菅原さんは「実家で祖母と一緒に過ごした時間をみなさんにも追体験してほしい」という。

管理栄養士でもある菅原さんは、食を通して多くの母親や子供と接してきた。倶楽部でも親子が心地よく過ごせように心掛け、「食から始まるコミュニケーション」を大切にしている。「お母さんは人に頼ることに慣れていないんですね。だから、ここでは頼る練習しながら、“おいしいね!”の感動を分かち合ってもらいたい」と菅原さん。

季節の手しごと倶楽部



Information

イベント詳細はInstagramで確認ください。一緒にイベントを開催したい人はInstagramのDMIにて連絡を。



3年ぶりの対面開催。
1年間の活動を振り返ると……

くにたち地域コラボ 2023年度総会

2023年5月23日(火)18時~19時

昨年度は一般会員の登録を無料にしたこともあり、正会員ともに会員数は団体・個人含み115と増加しました(2023年3月末現在)。プラムジャムの利用者数も年間5,000名を超えています。

広報誌『プラムジャム通信』では会員の活動紹介をメインとし、年2回発行。WEBサイトも一部リニューアル、さらに案内リーフレット「あなたのまち活 応援します!」も10年ぶりに刷新して、地域活動の情報がより多くの市民に届くように広報に力をいれてきました。

研修関係では、ごぜん塾の「PCスマホお困りごと講座」での相談で見えてきた「ネット詐欺」の実態に驚き、国立市社会福祉協議会(くにたち社協)と連携して、立川警察の方々も招いて「情報セキュリティ講座」(8月・9月)を開催。今年度も市民ニーズに対応し



実施を計画しています。

12月の研修講座「市民活動のお金の話」では、ファンドレイザーの講師のもと、「地域でやりたいこと」「活動に必要なこと」をめぐって参加者同士の活発な議論が交わされました。

2022年度から新たな枠組みでスタートしたくにたち地域コラボ。さまざまな活動相談、広報支援を主に、2023年度も市民活動のつなぎ役として地域の課題解決に取り組んでまいります。



ごぜん塾で新しい学びのきっかけをつくらう!

まだまだ暑い日も続きますが、ごぜん塾で涼しく学び合いませんか。

<p>月 楽しく絵手紙</p> <p>毎月第4日曜日 10:30~12:00</p> <p>1回700円(キャンセル待ち)</p> <p>講師: 図師チヨ (日本絵手紙協会 公認講師)</p>	<p>金 プラカゴづくり <small>NEW</small></p> <p>ppバンドを使ってオリジナルプラカゴを作ります</p> <p>9/13 10/13</p> <p>毎月第2金曜日</p> <p>10:00~11:30</p> <p>1回1,000円 材料費別500円~ (回数、材料費は作る物により変更あり)</p> <p>体験参加可</p> <p>体験料、材料費込み1,000円 (体験は小物入れ)</p> <p>講師: ユウユウヒユミナ</p>	<p>土 キホンのデッサン</p> <p>毎月第2・4土曜</p> <p>10:00~12:00</p> <p>1回1,000円</p> <p>講師: 山内唯志 (まちかどデッサン会)</p>
<p>火 もう一度、書道にチャレンジ!</p> <p>毎週火曜日 10:00~11:30</p> <p>月2,800円</p> <p>講師: 山根浩子 (フロウタイム (こころを耕す書道の時間))</p>	<p>水 PC、スマホ、タブレット お困りごと相談(オンライン+教室)</p> <p>毎月第2・4水曜 10:00~12:00</p> <p>無料</p> <p>講師: 隈井裕之 (国立せいさく所)</p>	<p>NEW ハワイアン音楽を聴きながら ~ハワイアンリボンレイ</p> <p>リボンでお花を作り、レイやリース、小物を作成します。</p> <p>9/22 10/27</p> <p>毎月第4金曜日</p> <p>10:00~11:30</p> <p>1回1,000円 材料費別500円~ (作る物によって変わります)</p> <p>体験参加可</p> <p>体験料、材料費込み1,000円</p> <p>講師: ミリミリリボン Maiko (ミノアカリボンレイ公認インストラクター)</p>
<p>木 楽しい面白いドイツ語レッスン</p> <p>毎週木曜日 10:00~11:30</p> <p>1回1,500円</p> <p>講師: アンドレアス・ジモンゼン (語学と文化交流ジモンゼン)</p>	<p>10:00~12:00 場所: プラムジャム</p> <p>ロザルパの楽しいイタリア語</p> <p>毎月第1・第3土曜</p> <p>各クラス月2回 3,000円</p> <p>① 中級クラス 10:00~11:00</p> <p>② 初級クラス 11:00~12:00</p> <p>講師: ロザルパ・ディ・メツリオ (イタリア語講師)</p>	<p>*参加希望の場合は、事務局にお問い合わせください。</p>